

# 謹賀新年



令和5年訓練始め綱引き大会優勝「本管中隊」 5.1.10



## 年頭の挨拶



第7施設大隊長  
神 祐一郎

第7施設大隊の隊員諸官、ご家族の皆様、くろがね会員の方々をはじめとする諸先輩並びに関係者の皆様、新年あけましておめでとうございます。本年が皆様にとつて笑顔あふれる輝かしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの脅威が徐々に収束する中、2月24日にロシアによるウクライナへの軍事侵攻が開始され、国際情勢を一変させる歴史的転換点となる一年でした。未だにその終わりは見通せず、また軍事分野のみならず私たちの身近な生活までに影響を及ぼす事態となっています。このことは、改めて私たちに自衛官としての使命とその重責を強烈に認識させたこととも言えます。

そのため、昨年は従来からの施設技術等の練成訓練に留まらず、現代戦の様相を踏まえ様々な試みを行いました。例えば施設偵察活動では、従来の徒歩や車両による地上偵察に加え、ドローンを使用した上空からの偵察訓練を段階的に実施し、その能力を向上させています。また、脅威国の偵察衛星や攻撃型ドローン等に対処するための訓練を実施し、その能力を高めているところです。

加えて、昨年2月に10年振りに師団冬季戦技競技会が実施され、大隊は大隊・隊の部において第2位の結果となりました。今年こそは「優勝」できるような大隊一丸となり奮闘している最中です。

さらに昨年は射撃・持続走競技会等を実施し、それらの能力を向上させるとともに、くろがね会の方々に隊員の活躍を間近で激励して頂けたことは、隊員一同、大変嬉しいことでした。併せて10月に、くろがね会主催の観楓会に隊員を招待頂き、皆様と親睦を深めることができ、改めて感謝申し上げます。今年は約3年振りに、部隊において隊員家族の皆様やくろがね会の方々との交流機会を設ける予定ですので、ぜひご参加下さい。

さて、今年の干支は卯（うさぎ）です。変化の激しさが増すなか、大隊は長い耳を持つうさぎのように変化の足音を敏感に察知・洞察し、常に目的を意識して、立ちほだかる壁を兎の如く澆刺・軽快に跳躍し、大きく飛躍する一年にしたいと思えます。

結びに、皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

(発行) 7施大くろがね会  
(編集) 7施大第1係広報  
TEL0123-23-5131(内2618)

**大隊長要望事項**  
「目的志向」  
「行動力」  
「笑顔」

【印刷所】  
千歳印刷株式会社  
千歳市錦町3丁目3番地  
TEL0123-23-2229



この間、世界では、ロシアがウクライナに侵攻し、多くの非人道的な行為を繰り返し、ウクライナ国民のみならず、ウクライナから出荷される穀物の輸出ルートにも脅威を与え、世界中に食糧危機の危険性や、それに伴う物価上昇等経済的にも大きな負担を与えました。

このような情勢の中、私たちが新型コロナウイルスやウクライナ国民に対して何かができるということではありませんが、少なくとも厳しくなる環境の中で、自分自身の不注意や利己的な考えで、周囲を傷つけたり、迷惑を掛けたりすることのないよう、自分の足元をしっかり固めていくことが肝要かと思えます。

今年も、くろがね会にとりまして発足45周年の節目の年となります。

昨年の観楓会においては、直接会ってお互いの無事を確認することの意義を痛感しました。今後とも、新たな感染拡大の波も懸念されますが、必要な対策はとるようにします。会員の皆様「総会をはじめとする各種行事」へのご参加をご期待申し上げます。



第7施設大隊  
くろがね会 会長  
内之段 道夫

謹んで新春のお慶びを申し上げます。くろがね会会員の皆様、現職隊員の皆様におかれましては、新年はどのような幕開けになりましたでしょうか。

昨年は、『with コロナの時代に移行していく年の幕開けと言えるかも知れないですね。』と書きましたが、ワクチン接種の普及や各企業の就業形態の変革、観光・飲食業等の英知を尽くした創意工夫等により、共存している環境の枠組みができた年であったと思えます。事実、秋の観楓会におきましては、大隊長からいただいた講話の中で、コロナ禍であっても、訓練や競技会に邁進されている現職の皆様のご活躍を知ることができましたし、直前の飲酒等に関する規制緩和もあり、予想した以上のご参加をいただき、盛会の内に終了することができましたし、改めて感謝申し上げます。

明けましておめでとうございます。昨年につきましては2020年から続く新型コロナウイルスによる影響を受けつつも、徐々にはありますが、緩和されてきており、今年こそは終息に期待したいところであります。

曹友会につきましては、コロナの影響により、各種行事の開催が困難な中でしたが、コロナの影響を受けたい工夫したイベントや感染対策が取れたイベントを少しも実施し、多くの方々に参加していただきました。また、SOME会誌への記事投稿についても協力していただきありがとうございます。今年もSOME会誌へ、各種イベントを予定していますので、SOME会誌への記事の投稿を含め、引き続き皆様のご協力を宜しくお願いたします。

さて、昨年は3名の先輩方が定年退官されました。これまでの数々のご指導に感謝を申し上げます。

また、1月1日に新たな会員が6名加入しております。諸先輩方につきましては、新メンバーを温かく迎えるとともに、寛大なるご指導を宜しくお願いたします。本年度も残り少なくなってきましたが、最先任上級曹長、各中隊先任上級曹長をはじめ、各隊員のご協力を改めてお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって良き1年となりますことを心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



第7施設大隊  
曹友会 分会長  
高橋 和暁



最先任上級曹長  
橋本 渉

# 幕僚・中隊長 年頭の挨拶



施設運用

## 1等陸尉 高橋 哲也

隊員、ご家族ならびにくろがね会会員の皆様、新年おめでとうございます。

昨年を振り返り、ウクライナ侵攻を因とした物価上昇、日本周辺諸国の情勢問題、コロナ禍の生活環境の長期化など、明るい出来事が影を潜め、不便を感ぜられた中において、多忙な訓練環境の下、着々と隊務を熟し、上級部隊への支援、師団事業、大隊訓練など師団への貢献、部隊の強靱化を果して参りました。

年は変われど、不安定な国外情勢の下、経済活動を優先しつつもコロナ禍の生活環境で恒常業務は勿論の事、師団の任務遂行、現代戦への対応能力を強化し練度を上げていく、これらを淡々と熟し活動して行かなければと考えています。

機甲師団の施設力の中核を担う施設大隊として、皆様とともに伝統の継承、任務の重要性を忘れず、「飛躍」「向上」を象徴する卯年の特性を心に刻み望み所存です。今後とも、隊員ご家族、くろがね会会員の皆様のご理解とご協力を願ひ申し上げます。

末筆に、本年の干支、兎には「跳ねる」「物静か」の特徴がある様に何事にも向上心が湧き、平穩無事な良い年になると言われます。

皆様方にとって本年が素晴らしい年となりますよう心より祈念致しまして、年頭の挨拶に代えさせて頂きます。



第1係主任

## 1等陸尉 岩城 雅嗣

第7施設大隊隊員並びに隊員ご家族、くろがね会会員・関係者の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年、前年度に引き続き新型コロナウイルスによる影響を受け訓練環境や生活様式が刻一刻と変化の中、大隊内としては感染防止・感染拡大防止対策を徹底し、罹患患者及び接触者を最小限に食い止めに努められた任務を大隊全員で完遂してきました。これは偏に、隊員の弛まぬ努力とフォロワーシップ精神及びご家族のご理解、ご協力、ご支援あってのことだと感じています。昨年10月13日以降、ようやく業務継続要領が緩和され、感染防止・感染拡大防止対策を継続・徹底しつつ従来のこれまでの生活・勤務環境を段階的に少しずつ取り戻してきています。各種行事が実施できるところを期待しています。

本年も全身全霊、第7施設大隊の第1係に身を捧げ、服務指導に万全の態勢で一つでも多くの家族交流会・行事等を検討・実施するとともに、健全な業務を継続し、実りある一年になることを祈念致します。

結びに、自分・家族を大事に、また組織を大切にすること、ここに誓うとともに、隊員ご家族のご多幸、ご健勝並びに益々のご発展をお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。初心忘れず、頑張ります！



第2係主任

## 1等陸尉 有川 毅

謹んで新春の喜びを申し上げます。

令和4年8月から第2係主任に上番致しました有川と申します。若輩ながら情報に関する主任幕僚としての重責を全う

できるよう引き続き精進してまいります。

さて、昨年2月のロシアによるウクライナ侵攻により、国際的な安全保障環境が大きく変換点を迎えることとなりました。強大な軍力を持つ国家が、他の主権国家に対して軍事行動による現状変更を試みるという、時計の針半世紀以上を巻き戻すかの如き振る舞いは、改めて我々自衛隊の存在意義を認識させられるものでした。

加えて、近年、宇宙やサイバー、ドローンといった目新しい領域・技術が脚光を浴びていますが、ウクライナ軍が昨年9月に実施した東部地域での大規模な反攻作戦において、ウクライナ軍の機甲部隊が、その圧倒的な衝撃力によりロシア軍戦線が突破し、戦局の大転換を成しえる等、我々第7師団のような機甲部隊の重要性・有用性を証明する戦例も確認されています。

本年の第7施設大隊は、日本の戦後最も厳しいとされる安全保障環境に呼応するかの如く、多くの実戦的かつ厳しい訓練が計画されています。引き続きの隊員ご家族の皆様、くろがね会の皆様のご理解と温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。本年が皆様にとって良き年であることを祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



第3係主任

## 3等陸佐 藤田 克雅

新年あけましておめでとうございます。

隊員、隊員ご家族ならびにくろがね会会員の皆様、新年のご挨拶申し上げます。

令和4年3月より第3係主任の職を拝命いたしました。昨年を振り返り、各種大隊の事業を遂行するにあたり、様々なご協力やご支援を賜りましたことに深謝いたします。

やAIを活用した軍事の自動化、北朝鮮による大陸間弾道ミサイルを含んだ繰り返しされる発射訓練、ロシアによるウクライナ侵略等間接的な脅威が一層厳しくなっている背景のもと、機甲師団唯一の施設大隊として、大隊長を核に日々の訓練等を積み重ね、何時如何なる任務にも事態に即応し、与えられた任務を完遂できる大隊を目指して精進してきました。

本年は「癸卯」とであり、一説では「これまでの努力が花開き、実り始める」といった縁起のよさを表しているそうです。私自身、引き続き向上心をもって職務に取り組みととも、目的・目標を確立して教育訓練運営の主務者として尽力する所存でありますので、変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

結びに、皆様方にとって本年が更なる飛躍の年になるとともに、今年一年のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



第4係主任

## 1等陸尉 境 和彦

第7施設大隊隊員並びに隊員ご家族、くろがね会会員・関係者の皆様、新年明けましておめでとうございます。

幹部任官以来、大隊への在隊も早いもので8年目を迎えます。(間、第7戦車連隊勤務を含む)

北海道は、コロナ感染者が未だ一定数の高止まりのさなかではありますが、昨年10月には、約3年振りと成ります「くろがね会観楓会」の開催をはじめ、コロナによる制限も幾分緩和されつつあります。

卯年です。くろがね会、我が家では、昨年新たな家族として迎えたmixx犬メジャー(ボメラニア×トイプードル)の「ラブリちゃん」と仲良く過ごすとともに、散歩に加えてジョギ

ングを継続して実施し、家族共々健康・健全で実りある1年を迎えるように努力します。

加えて本業である補給整備業務については、正規適正な業務を淡々と邁進することを誓います。

最後に、昨年同様になりますが、新型コロナウイルスの感染拡大が終息に向かい、今年1年が皆様にとって素晴らしい一年になることを祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

新年おめでとうございます。

くろがね会会員の皆様をはじめ、隊員ご家族の皆様の平素からのご支援、ご協力を深く感謝申し上げます。

さて、昨年はこれまで猛威を振るっていた新型コロナウイルスがやや落ち着きを見せ、各種訓練に集中して多くの成果を得ることができました。くろがね会も観楓会を皮切りに元の活力が戻りつつあるのではないかと感じました。今年こそは多くのくろがね会会員の皆様と共に大団歌を斉唱できることを願っております。

一方で日本を取り巻く安全保障環境は年々厳しさを増し、一般的に低いとされる日本人の国防意識も、昨年の出来事を経て高まりつつあると感じております。我々は自衛官として、これまで以上の国防意識を保持し、抑止力の向上に努めていく所存です。

本年も皆様の変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。皆様と共に、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

隊員ご家族の皆様、くろがね会会員ははじめご支援いただいたに感謝し、旧年中は中隊への格別のご支援、ご協力並びにご理解、誠にありがとうございました。

昨年、極寒の中の中隊検閲に始まり、04北演等の各種訓練、競技会、春・秋の演習場整備及び訓練支援等、大変充実した一年とする事ができました。

本年も大隊の頭号中隊としての矜持を持ち、先輩方が築きあげてきた伝統の継承と練度の積み上げを固く、あらゆる事柄、状況において与えられた任務を完遂できる強靱な第1中隊を目指して隊務に邁進していく所存です。引き続き変わらぬご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

結びに、皆様の今年一年のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



本部管理中隊長

## 1等陸尉 高野 磨久

新年おめでとうございます。

くろがね会会員の皆様をはじめ、隊員ご家族の皆様の平素からのご支援、ご協力を深く感謝申し上げます。

さて、昨年はこれまで猛威を振るっていた新型コロナウイルスがやや落ち着きを見せ、各種訓練に集中して多くの成果を得ることができました。くろがね会も観楓会を皮切りに元の活力が戻りつつあるのではないかと感じました。今年こそは多くのくろがね会会員の皆様と共に大団歌を斉唱できることを願っております。

一方で日本を取り巻く安全保障環境は年々厳しさを増し、一般的に低いとされる日本人の国防意識も、昨年の出来事を経て高まりつつあると感じております。我々は自衛官として、これまで以上の国防意識を保持し、抑止力の向上に努めていく所存です。

本年も皆様の変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。皆様と共に、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



第1中隊長

## 1等陸尉 有馬 裕之

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

隊員ご家族の皆様、くろがね会会員ははじめご支援いただいたに感謝し、旧年中は中隊への格別のご支援、ご協力並びにご理解、誠にありがとうございました。

昨年、極寒の中の中隊検閲に始まり、04北演等の各種訓練、競技会、春・秋の演習場整備及び訓練支援等、大変充実した一年とする事ができました。

本年も大隊の頭号中隊としての矜持を持ち、先輩方が築きあげてきた伝統の継承と練度の積み上げを固く、あらゆる事柄、状況において与えられた任務を完遂できる強靱な第1中隊を目指して隊務に邁進していく所存です。引き続き変わらぬご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

結びに、皆様の今年一年のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



第2中隊長

## 1等陸尉 佐々木 大祐

新年明けましておめでとうございます。

令和4年は、引き続き新型コロナウイルスの影響による訓練環境や生活様式が変化の中で、中隊隊員が一丸となり隊務に邁進してきました。特に、4年に一度の防衛課目に真剣に取り組みととも、射撃競技会及び持続走競技会優勝の成果を取りました。この成果を取られたのも、隊員それぞれの弛まぬ努力と、ご家族のご理解、ご協力があったこと、本場にありがたく感じているところであります。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、ウイズコロナに

においても一層厳しさを増しており、我々自衛官の果たすべき国防という役割に変わりありません。引き続きロシアやウクライナ情勢等を注視しつつ、首都直下地震や南海トラフ地震等の蓋然性の高い災害等へ備えることを怠らぬ、日々精進していく所存であります。

本年もご家族皆様の変化らぬご支援・ご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、隊員ご家族の益々のご多幸をお祈り申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



第3中隊長

## 1等陸尉 野市 眞子

隊員ご家族、くろがね会会員・関係者の皆様、謹んで新年のご挨拶申し上げます。

旧年中は、中隊の隊務に対するご理解並びにご支援を賜りましたことに深く感謝申し上げます。

また、昨年に引き続き新型コロナウイルスの猛威が冷めやらぬ日々ではありますが、年度当初に計画しておりました各種訓練等が滞ることなく、実施を遂げております。ご家族・隊員一人一人の理解と協力の賜物であり、大変ありがたく感じています。

さて、ロシアのウクライナ侵略を機に欧州の情勢は緊迫しており、我が国周辺においても「対岸の火事」ではなく、その教訓を日々の訓練に反映するべく隊員ひとりひとりが日々邁進してきました。そして、1月には、今年度当初より積み重ねてきた訓練の成果を発揮する戦術訓練に参加をし、中隊の検閲を受けます。中隊は、隊員一人一人が自らの役割を全うし、中隊のチーム力を最大化して、戦い、任務を達成する所存であります。

今後とも皆様からのご指導、ご鞭撻、またご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様方にとって素晴らしい一年となりますこと、心より祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



第4中隊長

## 1等陸尉 小野 悠紀

隊員ご家族、くろがね会会員・関係者の皆様、謹んで新年のご挨拶申し上げます。

旧年中は皆様より、常日頃から隊務へのご理解・ご支援を賜り、誠にありがとうございました。

昨年は、干支である「寅」(中隊のシンボルマーク「虎」)になぞらえて、如何なる困難な状況においても任務を必成する信頼される・頼りにされる中隊を創造すべく、特に師団訓練検閲での中隊訓練検閲受検、04北演、総合戦闘訓練、師団施設訓練、ACIERESC、数次にわたる大隊統制訓練、中隊訓練等、怒涛のような一年ではありましたが、中隊一丸となり一つ一つの訓練を大切にし、練度を積み重ね、着実に一歩一歩ではあります中隊が目指すべき目標に近づいているものと実感しております。これも偏に、隊員一人ひとりの努力とそれを支える隊員ご家族、くろがね会会員・関係者の皆様のご理解とご協力の賜物と深く御礼申し上げます。

本年においても、諸先輩方が築き上げてこられた歴史と伝統を継承するとともに、更なる練磨に励み、中隊一丸として与えられた任務を必ず達成するために各種隊務に邁進し、精進してまいります。今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、本年が皆様方にとりまして素晴らしい一年となりますこと、心より祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

くろがね会隊員御家族の御発展と御健勝を祈念申し上げます。

第七施設大隊曹友会・修観会

二十歳の決意



第3中隊  
山田 瑞樹

成人したという事で、今までより一層自覚を持った行動をして、3中隊に貢献していきたいです。



第3中隊  
加藤里熙丸

今年で20歳になりました加藤里熙丸です。これから多くの事を経験し日々感謝の心を忘れず謙虚にお世話になった方々に恩返し出来るように頑張ります。



第2中隊  
横井 圭太

今年晴れて成人を迎え、大人の仲間入りを果たすことができました。これからは大人として意識をもち立派な人間になりたいです。



本管中隊  
日向 彪翔

成人を迎えるにあたり、自衛官として父親としての責任と自覚を強く意識して部隊に貢献出来るよう頑張っていきます。又、陸曹候補生試験を必ず突破します。



本管中隊  
津持 誠人

成人した者として責任感を持ち人として自衛官として自覚ある行動をしていきたいです。



本管中隊  
窪田亜矢加

成人いたしました。窪田士長です。これからも精進してまいりますので、今後ともよろしくお願ひします。



本管中隊  
浅井 浩稀

今年で20歳になりました。これまで支えてくれた方々の感謝を忘れずに、責任と自覚を持ち日々成長していきたいです。



本管中隊  
加賀 冬真

今年で成人となり大人の仲間入りして自覚と責任感を持って少しずつ成長して行きたいと思っています。



第4中隊  
寺島 一輝

社会人として頼れない部分もありますが、社会人として自分をもっと高めて行けるよう一生懸命頑張ります。



第4中隊  
坂口 玄丸

私は20歳という節目に周囲の人から頼られる人間を目指し日々進歩できるように頑張ります。



第4中隊  
小牧 優人

20歳の節目を迎えました、一気に変化して大人にはなれませんが意識を変えて早く大人になれるよう努力します。



第4中隊  
太田奇跡人

私は、自衛隊に入隊して約2年経ちます。今まで支えてくださった方に、少しでも恩返しができるように頑張ります。



第4中隊  
遠藤 迅

社会人としてまだ半人前ですが、色々な知識を身に付け、部隊に貢献できるように、日々邁進していききたいと思ひます。



第3中隊  
若林 充人

無事に成人を迎えることができ嬉しく思います。感謝の気持ちを忘れずに人として、自衛官として成長します。



第3中隊  
菊地 史樹

今年成人しました3中隊、菊地士長です。これからは成人という自覚を持ち、心も体も大きくなるよう頑張ります。

くろがね会・隊員・御家族の御発展と御健勝を祈念申し上げます。  
第七施設大隊修親会・曹友会

年男・年女



第1中隊  
齋藤 優斗



本管中隊  
山内 勇作



本管中隊  
松下 愛



本管中隊  
中村 正剛



本管中隊  
高山 智之



本管中隊  
菊池 登



本管中隊  
加藤 大幸



本管中隊  
上村 潤矢



第3中隊  
杉浦 寛幸



第3中隊  
熊谷 直人



第3中隊  
鬼柳 智好



第3中隊  
岩淵 将太



第2中隊  
三觜 大輔




第2中隊  
津貫 良平



第2中隊  
金山 祐介



第1中隊  
福島 悠哉

第7施設大隊 ホームページ  
QRコードはこちら→  
  
<https://www.mod.go.jp/gsdf/nae/7d/hensei/team/e/7e.html>



第4中隊  
萩原 博



第4中隊  
小山 将幸



第4中隊  
今川 淳



第4中隊  
伊藤 俊介



第3中隊  
山崎 大輔

# 令和4年度各中隊・小隊訓練検閲

## 第4中隊 令和4年9月15日~22日



隊容検査人員点検



集結地を警戒する歩哨



攻撃前進する施設分隊



対空警戒する機関銃手



優秀隊員  
増永3曹、渡邊3曹、道下3曹



戦車の援護下での障害処理

## 第2中隊 令和4年11月21日~24日



人員点検を受ける中隊長



指定対空銃の設置



指向性散弾の設置状況の確認



2.5型ライナープレートの構築



不審者の拘束



優秀隊員  
戸木田土長、佐々木3曹、新井3曹

大隊は、第2中隊、第4中隊、軽架橋小隊、通信小隊及び補給小隊訓練検閲をそれぞれの期間実施した。各中隊・小隊は現代戦の様相を踏まえた行動を実施しつつ、それぞれの与えられた任務を各中隊長・小隊長の指揮の下、済々と実施し、任務達成に邁進し、事後の成果を得る事ができた。

## 通信小隊 令和4年11月21日~24日



編成完結報告する通信小隊長岩本2尉



有線構成



優秀隊員 土屋3曹

## 補給小隊 令和4年11月21日~24日



隊容検査を受ける補給小隊河野1曹



集結地の配置を決める先行班



優秀隊員 岡山1曹

## 軽架橋小隊 令和4年11月21日~24日



橋の固定をする分隊員



07機動支援橋を渡る施設作業車



優秀隊員 坂井3曹

# 令和4年度各種競技会

## 射撃競技会

大隊は、令和4年9月30日、北大演東千歳地区戦闘射場で、令和4年度大隊射撃競技会を実施した。競技会は各中隊選抜された隊員による200m先の的に対し姿勢変換を伴う射撃を実施し、命中弾数を平均点数に換算し評価した。

各中隊代表の選手たちは、日々の練成の成果を遺憾なく発揮すると共に、射撃練度の向上を図ることができた。

中隊対抗の部 優勝 第2中隊



姿勢変換を伴う射撃



一発必中



くろがね会による激励



幹准曹の部

岩谷3曹、今川曹長、辻野3曹、山崎3曹、奥田曹長



陸士の部

長部士長、大津士長、遠藤士長、山本土長



中隊対抗の部

優勝 第2中隊

## 持続走競技会

大隊は、令和4年10月18日・19日、東千歳駐屯地内において、令和4年度大隊持続走競技会を実施した。競技会は、記録会の部、組走の部、武装走の部、陸士の部で行われ、各種目合計得点が高い中隊を上位とし、評価した。

選手は、日々の練成の成果を發揮すると共に、中隊の団結の強化を図ることができた。

中隊対抗の部 優勝 第2中隊



組走の部



激励に駆けつけたくろがね会山口氏



武装走の部



陸士の部ゴール前の力走



中隊対抗の部 優勝 第2中隊



中隊対抗の部 準優勝 第3中隊

## 後方競技会

大隊は、令和4年11月7日から14日の間、第7施設大隊隊舎において、令和4年度大隊後方競技会炊事の部を実施した。競技会は、11月9日・10日の2日間にわたり、大隊朝礼場にて、競技会を実施した。

本競技会を2日に分け実施することと、審査の際に使用する食器を飯ごうにしたことなど、一風変わった競技会であり、1日目はチキンカツカレー、2日目は酢鳥というメニューを各中隊それぞれの威信をかけた競技し、成果として団結力の強化及び、士気の高揚、若年隊員の練度の向上に繋がった。

後方競技会としては、演習場春季定期整備に行った整備の部の結果と合わせ、本部管理中隊が優勝した。

炊事競技会 優勝 本管中隊 準優勝 第4中隊  
後方競技会 優勝 本管中隊 準優勝 第4中隊



酢鳥を作る3中隊門脇2曹



揚げ物をする本管山根3曹



飯ごうでの盛り付け



炊事競技会 優勝 本管中隊



後方競技会 優勝 本管中隊



後方競技会 準優勝 第4中隊

昇任

Table listing promotion and appointment details for various ranks including 准陸尉, 陸曹長, 1等陸曹, 2等陸曹, 3等陸曹, and 陸士長.

各種選抜試験合格

第104期一般幹部候補生選抜試験 第4中隊 2等陸曹 伊藤 憲悟 第72期3尉候補者 陸曹長 山崎 信也



永年勤続表彰

Table listing long service awards for ranks such as 大隊本部, 3等陸尉, 2等陸尉, 1等陸尉, 2等陸曹, 1等陸曹, 2等陸曹, 3等陸曹, and 陸士長.

活躍隊員紹介

第47回北海道自衛隊 バドミントン大会 支部対抗戦1部 準優勝 第3中隊 2等陸曹 笠谷 大介

叙勳



訃報

大隊OB 泊 昭雄氏 令和4年12月9日(享年90歳) くらがね会員 大井 盛隆氏 令和4年12月16日(享年91歳)

くらがね会だより

令和4年10月22日にホテルグランテラス千歳において、「観楓会」を実施しました。部隊側の規制緩和もあり、会員23名、隊員15名の出席をいただき、丸テーブルを個人単位で透明なパーテーションで仕切り、飲食する時以外はマスクを装着した状態での会ではありましたが、出席者自身による近況報告もあり大変有意義な会となりました。



定年退官者紹介



本管中隊 3等陸尉 外村 浩康 令和4年9月21日



本管中隊 陸曹長 古川 浩誠 令和4年10月20日



本管中隊 陸曹長 山元 浩彦 令和4年11月30日

Table showing Park Golf Overall Results with columns for Rank, Name, and Score.

自衛官募集中 自衛官採用年齢上限が、32歳になりました。親類縁者やご友人等で、自衛隊に入隊・入学、再任用を希望する方又は自衛隊に関心があり応募の可能性がと思われる方はいませんか？

車検・点検 新車・中古車 お気軽にご相談ください カタログからお気軽にごぞ 担当：三田 (自衛隊OB)

防衛省 職員 団体 傷害 保険 防衛省 退職後 団体 傷害 保険 防衛省 共済 組合 がん 保険 防衛省 共済 組合 火災 保険

プロ集団の総合力。わたしたちがご案内します。 守谷敏弘 富田弘志 小松正尚 山元浩彦 小久保和人 宮田 隼 中村亮介

【宴会パック】 歓迎会・退官パーティー 祝賀会など 人数に応じた部屋がご利用出来ます。(10名様以上) 西洋靴 TEL 23-2216 FAX 23-2219